

事業評価調書〔新規要求公共事業〕

<様式1>

評価対象事業名	防災・安全交付金(交通安全施設等整備事業)		
長崎県総合計画上の位置づけ	柱	3	夢や希望のあるまち、持続可能な地域を創る
	基本戦略	3	安全安心で快適な地域を創る
	施策	1	犯罪や交通事故のない安全・安心なまちづくりの推進
	事業群	②	交通安全対策の推進

作成年月日	令和4年6月6日		
事業所管	土木部	道路維持課	5515
課(室)長名	市町道環境班(内線)		
	村川 康孝		

1. 事業の概要

事業概要	<p><事業の主な実施内容> 道の駅整備事業にかかる、駐車場・トイレ・情報提供施設の整備。</p>																								
	<p><国の主な採択基準> 主要な幹線道路のうち、交通事故が多発もしくは多発する恐れのある路線において、他に休憩のための駐車施設が相当区間にわたって整備されていない区間であること。</p>																								
	<p><負担区分(%)></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>58</td> <td>42</td> <td>0</td> <td>本土</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	国	県	地元	条件	58	42	0	本土																
国	県	地元	条件																						
58	42	0	本土																						
	<p><県費の継ぎ足し></p> <p><input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>																								

3. 令和4年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	一般国道251号(道の駅)	諫早市
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<p>本県における道の駅箇所数は11箇所と九州内で2番目に少なく、国道道の延長に対する箇所割合(4.3箇所/1,000km)は、九州内で最も低い。道路管理者では、駐車場・トイレ・情報提供施設を事業の対象としており、方針としては、以下の5項目について、必要性を評価する。</p>
	<p>①周辺道路への休憩施設の有無 ②自動車交通量 ③交通事故件数 ④防災拠点としての活用の有無 ⑤経済効果</p>

令和4年度新規要求箇所評価調書(交通安全施設等整備事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R4)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R4)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
イッパンコウドウ 一般国道25 ゴウ ミチ エキ 1号(道の駅)	諫早市	県	R6	道の駅整備 (駐車場、トイレ、情報提供施設) 1式	150,000	87,000	56,700	6,300	0	一般国道251号は、1日あたり19,176台(うち大型車は1,933台)が通行している幹線道路である。しかしながら、島原～長崎間の中間地点である諫早市付近には、24時間利用出来るトイレ及び大型車を駐車出来る休憩施設は存在しないため、道路利用者より休憩施設を求める声が多く上がっている。 よって、道の駅の整備を行うことで、道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供が可能となり地域の振興や安全の確保に寄与することが期待される。	令和2年7月、令和3年7月に諫早市長から県知事へ「道の駅の一体型整備」について要望された。		A
				測量設計 1式	18,099	10,497	6,800	802	0				
合計					150,000	87,000	56,700	6,300	0	費用便益比 B/C=-	負担割合 国:県:地元=58%:42%:00%		
					18,099	10,497	6,800	802	0				